

金型砥石 YHシリーズ

近年、金型産業は、新素材の開発応用及び加工技術の進歩により、驚異的な進展を遂げております。大和製砥所は、長年の砥石メーカーとしての経験と技術を結集し、金型産業の進歩に対応する 研削、研磨用砥石「YHシリーズ」を完成しました。加工時間の短縮、精度の向上にYHシリーズを是非一度お試しください。



YHZ

砥石の色 スカイブルー 湿式／乾式

中仕上げ、仕上げ用に開発されましたセラミック系の砥石です。砥石は若干摩耗しますが抜群の研削性を発揮します。乾式、湿式を問わずあらゆる金型用鋼材に適応できるオールラウンダーです。
油性、水溶性オイルとの相性もよく、環境面にも配慮されておりますので、砥石自体には人体、環境に対し有害な物質をまったく含んでおりません。
砥石の硬さはハード、ソフトの2種類です。

YHB

砥石の色 茶色 湿式

WA砥石に汎用フェノール樹脂を含浸させた、荒仕上げ～中仕上げ用のセラミック系砥石です。樹脂強度が大きいので、リブ研磨などの砥石に荷重がかかる研削や、加工面が荒れている場合の研削でも折れにくく消耗も少なめです。
乾式で使用できるものがあれば、という場合に向いています。
砥石の硬さは“I”的1種類です。

YHF

砥石の色 オリーブ色 湿式

GC砥粒をフェノール樹脂ボンドで固めた砥石です。砥石自身が弾力性に富み、砥粒の食い込みが浅いので傷が入りにくく均一な仕上げが可能です。また、ビトリファイド系の砥石に比べて“きめ”が細かいので、表面精度や形状精度を要求される場合等の仕上げ作業に適しています。焼入れ材や工具鋼鋼材等の中仕上げ～仕上げに向いています。
砥石の硬さは“K”的1種類です。

YTM

砥石の色 粒度色 湿式／乾式

金型の最終仕上げ、鏡面仕上げ用に開発されました樹脂系の砥石です。
ソフトなタッチと適度な強度(木材片相当)からすばらしい光沢が得られます。
ペーパーでは磨きづらいコーナーや溝などにも最適で、セラミック系砥石に比べて、5倍以上の光沢面が得られます。砥石は粒度別にカラーリングされていますので管理にも最適、安心して非鉄金属の磨き加工にもご使用出来ます。
砥石の硬さは硬口、軟口の2種類です。

YHA

砥石の色 紅色 湿式／乾式

WA砥石にメラミン樹脂を含浸させ、WA砥石の利点を活かしたまま、耐摩耗性を兼ね備えたセラミック系砥石です。食い付き性を保ち、樹脂強度の保持力も適度にあるので、削り込んだときの研削性と脱落傾向のバランスが良好です。
焼入れ材、放電加工材の加工変質層などの除去や、研削性を重視する硬い材料に優れた効果を発揮します。また、生鋼材や工具鋼鋼材の荒仕上げ～中仕上げにも適しています。
砥石の硬さは“I”的1種類です。

YHB-T

砥石の色 茶褐色 湿式

WA砥石に高破碎性フェノール樹脂を含浸させた、荒仕上げ～中仕上げ用のセラミック系砥石で、YHシリーズでは最も強度のある商品です。機械加工後や放電加工材の加工変質層などに切り込みをかけて除去する場合や、面粗さを重視する場合は整った仕上がり面となります。また砥石強度があるので、荷重をかけて粗取りする作業や小寸法の砥石作業では折れにくい特徴があります。ただし、乾式では目詰まりしやすいので湿式(BLUE CUT)で御使用下さい。

砥石の硬さは、“L”(ハード)・“J”(ミディアム)・“H”(ソフト)の3種類です。

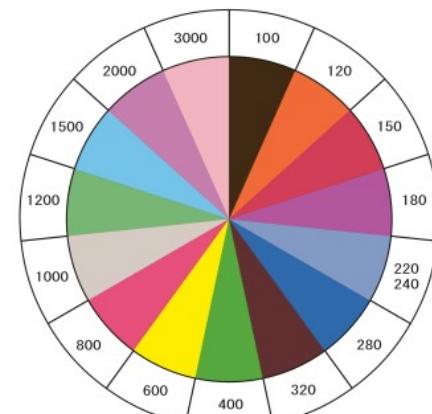
YHS

砥石の色 黄色 湿式

WA砥石に硫黄を含浸させた砥石です。砥石の気孔壁面に硫黄を付着させることで金型の研磨傷を防ぐことができます。硫黄強度の保持力が適度にあるので、折れにくく作業性に優れています。また、硫黄の潤滑効果で金型面粗さが向上し、砥石の消耗をかなり防ぐことが出来ます。

砥石の硬さは“I”的1種類です。

(注意) 可燃物を含んでおりますので、必ず自然乾燥をして下さい。
火災の原因となります。



YTM粒度色識別表